

# きこち。

*Yamane-mokuzai quarterly magazine 'Kicocochi' 2018 / Summer*

特集

愛犬と  
木の家。



GOMI-chan



ドッグランを含めた店舗敷地はおよそ190坪。カフェと芝の庭を自由に行き来でき、思い切り遊べるスペース



「さあ、畑に行くよ」とグミちゃんに声を掛ける。F様はドッグマッサージ、調理師の資格も持つ



庭と室内をつなげるウッドデッキ。  
真夏に犬の肉球がやけどしない  
よう、シェードを取り付けた

「犬と人が豊かな時間を過ごせるように」と、F様がドッグカフェを始めたのは昨年秋のこと。犬と人が一緒に過ごせるカフェグラン、そして隣の畑で作る無農薬の野菜を使った料理で、フレンチブルドッグの愛犬グミちゃんと一緒に、訪れた人と犬をもてなしている。

料理やお茶を頼めば、ドッグランは自由に使え、時間制限などもない。「犬見知り」する犬のために貸し切りも可能と、犬主体の運営が人気。広島市内から訪れる人も多い。

## 犬の幸せを

### 最優先した

### やさしい設計

カフェはF様の自宅を兼ねた、フレンチカントリーの外観がかわいい平屋。

カフェの床は犬が滑らない塗料を施し、カフェの内外を出入りしやすいよう床の高さを低めに設計。コンセントは高い位置に、換気扇は低い位置に付け、犬がやけどしないようにとウッドデッキにも日よけを設置。人と人の健康と心地良さを優先させた。店のアクセントは屋久杉の一枚板のテーブルだ。

「見返りを求めるない犬の愛が私の支え」とほほ笑むF様も、犬への無償の愛を注いでいる。

